

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和4年4月7日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 田中 裕二)

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和3年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月 】

2 支出 14,859 円

3 残額 465,141 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	14,859	広報紙等印刷製本費	14,859	✓
		送料	0	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 裕二)

(広報費、No.1)

領収書



日付: 2021年4月05日
領収書番号: R-210405607579

田中 裕二 御中

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥7,370-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
<u>210405607579-01</u>	(R3通信 表裏-3) チラシ・フライヤ ー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),薄 手: 73kg	2,000部	2021年 4月7日	¥6,700

注文内容:	商品:	¥6,700
注文合計:		¥6,700
消費税:		¥670
ご請求合計金額:		¥7,370

お支払い方法: コンビニ支払い

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 裕二)

(広報費、No.2)

領収書



日付: 2021年8月03日

領収書番号: R-210803229509

田中 裕二 御中

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F

tel: [03-4577-9200](tel:03-4577-9200) mail: contact@raksul.com

¥7,489-

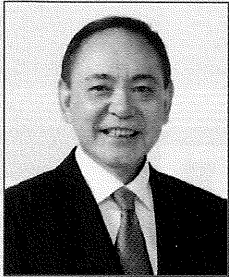
但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
<u>210803229509-01</u>	(R3.07通信 表) チラシ・フライヤ ー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準: 90kg	2,000部	2021年 8月4日	¥6,808

注文内容:	商品:	¥6,808
注文合計:		¥6,808
消費税:		¥681
ご請求合計金額:		¥7,489

お支払い方法:

コンビニ支払い



田中ゆうじ通信

飯塚市相田433-4 0948-23-1979

Vol 31

実現しました！（お一人の声からはじまりました）

定額給付金の対象拡大

昨年11月、国による特別定額給付金の支援基準日より後に生まれ、対象とならなかった新生児に対し、一人当たり10万円支給するように市に要望していた。



それに対し、市は、昨年4月28日から今年3月31日までに生まれた赤ちゃんに対して、一人当たり10万円の支給を決定した。申請は今年5月31日まで。

子どもが対象となったお母さん達と懇談。「これからが一番お金がかかるので、国の定額給付の対象にならなかったのは悔しかった」と心境を吐露。今回の対象拡大に「本当にありがたい」と喜んでいました。

飯塚郵便局前の歩行者用信号の時間延長

飯塚郵便局前の歩行者用の信号が短い（歩車分離式信号）との相談をいただき、現地確認をして関係各所と連携し、信号時間が大幅に改善。

川津地区建花寺川の河川敷の木の伐採

豪雨で河川敷の木が流され、水江橋の橋桁にかかり浸水被害を心配されている地元の方から相談をいただき関係各所と連携して実現。



令和3年度当初予算

令和3年3月度飯塚市定例議会が3月4日～3月26日に開催されました。予算議案18件、条例議案11件、人事議案16件、その他の議案5件、合計50件の議案を可決・承認しました。

・一般会計	756億2700万円
・特別会計	540億1133万1000円
・企業会計	93億685万6000円
・総額	1389億4518万7000円

子宮頸ガンワクチンの
予防接種について
新型コロナウイルス
ワクチン接種について

質問

昨年9月議会で、高校1年生の方に対して個別通知をしてほしいとの要望に対して、9月に学校を通じてチラシを配布したとのことだったが、それ以降対象者に対して個別通知はされたのか。

答弁

実施していない。

質問

昨年10月と今年1月に厚生労働省から子宮頸がんワクチンの予防接種に関する通知がでているようだが、どのような内容なのか。

答弁

10月9日付の通知では、子宮頸がんワクチンは公費によって接種できるワクチンの一つであることを定期接種の対象者及びその保護者に知っていただくとともに、ワクチン接種の検討・判断をするための十分な情報を提供することが示されている。1月26日付の通知では、市町村に

対して対象者及びその保護者に対する情報提供については個別通知とし確実な周知に努めることとなっている。個別通知による情報提供の実施状況については、今後、国が調査することが示されている。

質問

この国の通知を受けて、飯塚市としてはどのような対応されるのか、今後、個別通知はされるのか。

答弁

情報提供の実施状況について令和3年4月には、小学6年生から高校1年生までの対象者の方に国から示された子宮頸がんワクチンの効果やリスクが説明されているリーフレットと一緒に接種を希望された場合に円滑に接種できるように必要な情報を個別通知する予定にしている。

質問

新型コロナウイルスワクチン接種のスケジュールはどのようなになるのか。

答弁

国の事務連絡によると、4月12日以降、ごく少数のワクチンの配布が福岡県へ開始され、4月26日からすべての市町村に配送されるという通知がきている。その通知から推測すると高齢者の接種券の送付は4月中旬になり接種の開始は、4月下旬から5月上旬ごろになると思われる。

質問

3月1日に全戸配布されたチラシには「間隔をあけて1人2回接種」とあるが、どの位の間隔をあけるのか、またそのことをどのように周知するのか。

答弁

接種間隔として21日を空けなければならない。そのことについては接種券発送時にお知らせをする。また2回目の接種予約は1回目の接種終了時に行う予定としているので、このことで期間の間違いがないようにできると考えている。



小さな声を、聴く力。



田中ゆうじ通信

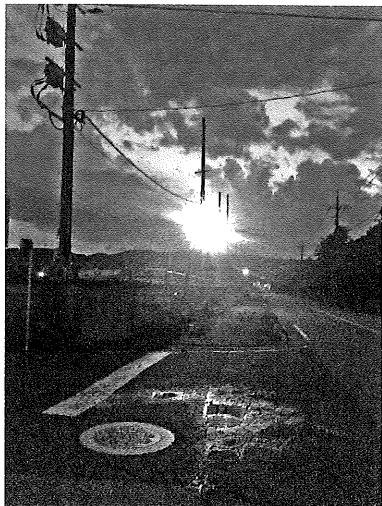
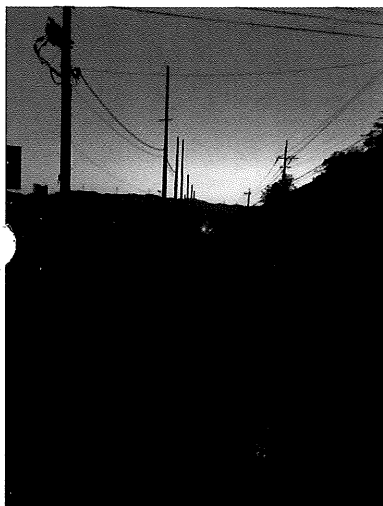
飯塚市相田433-4 0948-23-1979

Vol 32

実現しました！（お一人の声からはじまりました）

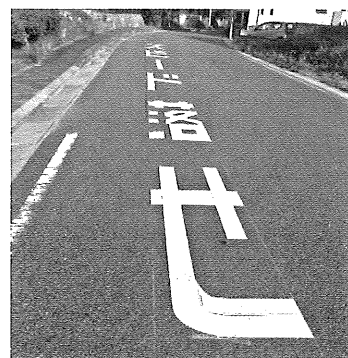
後牟田工業団地前の 道路に防犯灯を設置

後牟田工業団地前の道路には防犯灯が設置されておらず、夜は真っ暗になり、地元の方も大変危険を感じておられた。この道路は自治会と自治会の境に位置しており、自治会の街灯の設置は難しいため、市に危険性を訴え設置を強く要望。今年6月に約三〇〇メートル4機の防犯灯の設置が実現。



筑穂地区の市道に道路標示

筑穂中学校付近には、小さな子どもさんが多く、付近の市道は交通量が多く、スピードを出す車が多いため、地元の方は大変危険を感じておられた。そのことを市に訴え、対策として「スピード落とせ」の道路標示を実現。



成人肺炎球菌ワクチンの接種率向上の推進

接種率の低さから、国が接種事業を5年間延長した成人肺炎球菌ワクチンの接種率向上のため、接種対象者への個別通知の実施と、併せて、未接種者への再勧奨通知の実施が実現。

花瀬団地の公園の木の伐採、遊具の撤去

地元の方から、「公園を災害時の避難所としたいので、公園内の木の伐採と、使用しなくなった遊具を撤去していただきたい。」との相談を受け、市の関係課に要望し実現。

子宮頸がんワクチンの接種率向上の推進

日本では、毎年、子宮頸がんが約1万人が罹患し、約3千人が死亡している現状。子宮頸がん予防に対して有効なワクチンが、日本では平成25年4月に定期接種になったものの、副反応の報告により、平成25年6月に、国の「積極的な勧奨を控えるように」との通達により、飯塚市では、対象者に通知もしていない現状だったため、議会で通知を強く要望し、対象者（小学校6年生〜高校1年生相当の女子）全員に個別通知の実施が実現。

6月議会 田中ゆうじの議会質問より

令和3年6月定例議会が、6月11日(金)から6月24日(木)まで開催され、3億410万円を増額する本年度一般会計補正予算案など、17議案を審議し可決しました。
今議会で、私は「市営住宅について」「浸水対策について」2点の一般質問を行いました。

※市営住宅について

質問 市営住宅の入居者の高齢化が著しいと聞いていますが、本市の市営住宅入居者の高齢化率と本市全体の高齢化率はどのようになっているのか。

答弁 市営住宅の入居者の高齢化率は45・17%となっており、本市全域における高齢化率は5月末時点で31・86%となっている。

質問 ほとんどの市営住宅には、敷地内に公園が設置されているが、この公園の草刈りなどの管理は入居者の方をお願いしているようだが、市営住宅入居者の高齢化が進む中、住民の負担を緩和していただけるような策を検討していただきたい。

答弁 確かに、入居者の高齢化に伴い、公園の管理にご負担をおかけしていることは承知している。現在、市のほうで老朽樹木の伐採や剪定を行うことにより、少しでも地域のご負担を軽減するように努め

ているが、やはり年々、高齢化により公園の管理ができなくなっているというお話も増えていることから、緊急的な対応に迫られた際には、市の職員にて伐採や草刈り等を行っている。今後は、市営住宅内の公園の管理方法をはじめ、公園のあり方について、地元を含めたところで検討していきたいと考えている。



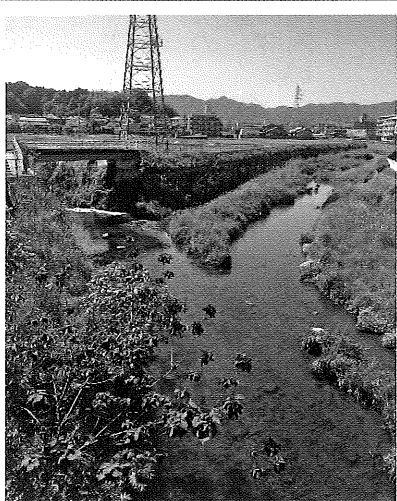
市営花瀬住宅近くの花瀬公園

小さな声を、聴く力。

※浸水対策事業について

質問 豪雨により浸水被害が想定される地域では、どのような対策が行われるのか。

答弁 菰田・忠隈地区では熊添川上流に調整池、柏の森・下三緒地区では下三緒排水ポンプ場、川津地区では水江雨水ポンプ場が建設中であり、建花寺川新二瀬橋上流左岸側には川津排水ポンプを設置している。鯉田地区では浦田第一雨水幹線及び井手ノ上排水路の水路拡幅を進めており、横田地区、徳前・堀池地区では排水ポンプの設置を計画している。庄司川流域幸袋地区、庄内川流域勢田地区では、国県市が連携し県を事業主体とする浸水対策重点地域緊急事業が行われている。



雑草が繁茂している建花寺川(横田地域)